

旧北河原小学校跡地利活用事業 優先交渉権者の有限会社アトリエミカミと基本協定を締結しました

旧北河原小学校の跡地利活用事業について、公募により活用事業者の選定を行った結果、有限会社アトリエミカミを優先交渉権者として決定し、12月26日に本市と当該事業者との間で基本協定を締結しました。

有限会社アトリエミカミは、主にミュージックビデオ、映画、テレビ番組の撮影を行う貸スタジオを経営しており、学校跡地を活用した学校スタジオの運営実績も有しています。旧北河原小学校についても、今後、貸スタジオとして活用される予定ですが、3月下旬までの建物賃貸借契約締結を目指し、引き続き事業者と協議を行ってまいります。



協定を締結した三上昇代表取締役(左)と横田副市長(右)

▶問い合わせ 財産管理課(内線321・313)

石川県七尾市へ災害支援のため職員を派遣しました



段ボールベッドを組み立てている様子

市では令和6年能登半島地震により被害を受けた石川県七尾市に対し、埼玉県からの支援要請(第1次派遣)に基づき1月8日～16日の9日間、避難所運営に従事する職員1人を派遣しました。

七尾市では、1月1日午後4時10分に発生した地震で震度6強が観測されており、多くの住宅被害や上下水道が使用できなくなるなど、大きな被害が発生しています。

現地では、避難者が共同生活を快適に送ることができるよう、避難者数の管理や報告、関係機関や支援団体との連絡調整、健康観察、支援物資の補充・整理などを行いました。

派遣終了後、被害状況や避難所の様子などについて市長に報告しました。

本市では、今後も被災地への支援を継続していくとともに、今回の災害の状況や従事した職員の意見を踏まえ、これまで以上に万全の備えを構築していきます。

▶問い合わせ 危機管理課(内線281)



行田市市長に被害状況や避難所運営業務について報告する職員

令和6年能登半島地震災害の義援金を受け付けています

能登半島地震災害で被災された方々を支援するため、義援金を受け付けています。寄せられた義援金は日本赤十字社を通じて被災地へお送りします。皆様のご協力をお願いします。

▶義援金箱設置場所・受付日時

設置場所	受付時間
市役所本庁舎1階案内カウンター	月～金曜日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分
総合福祉会館「やすらぎの里」	毎日(祝日を除く) 午前8時30分～午後5時15分

▶義援金箱設置期間 12月27日(金)まで

▶問い合わせ 日本赤十字社埼玉県支部行田市地区(行田市社会福祉協議会内)

☎557-5400



本庁舎1階に設置されている義援金箱

誠道館横田塾の塾生らが行田市市長 を表敬訪問



行田市市長に大会結果などを報告した誠道館横田塾の皆さん

空手道の全国大会に出場した誠道館横田塾の塾生らが、その活躍を報告するため、12月14日に市役所を訪問しました。

指導者の横田尚悟さんから、塾生の大会結果やその活躍状況の報告が行われると、行田市市長からは「今後も空手道に精進し、より高い目標に向かって、さらに技術を磨き、ご活躍することを願っています」と激励の言葉が送られました。

▶問い合わせ 生涯学習スポーツ課(内線5318)

蒸気機関車『貴婦人』お色直しプロジェクトの進ちょく状況をお知らせします

蒸気機関車『貴婦人』お色直しプロジェクトについて、皆さんから多くのご寄付をいただきありがとうございました。現在、このたびのご寄付を活用し、蒸気機関車の再塗装工事を行っています。

約半世紀にわたって市民の皆さんに親しまれてきた蒸気機関車を保存し、次の世代に引き継ぐとともに、子供たちの笑い声があふれるにぎわいの空間に生まれ変わる予定です。

▶貴婦人お色直しプロジェクトの寄付実績

寄付方法	寄付額	件数
クラウドファンディング型ふるさと納税(個人)	2,880,500円	176件
企業版ふるさと納税	5,000,000円	8件
ふるさと納税以外の指定寄付(市内の企業および任意団体)	3,528,038円	5件
寄付合計	11,408,538円	189件

▶再塗装工事進ちょく状況

- 令和5年10月 工事開始
- 11月 アスベスト除去工事
- 12月 ケレン(塗装はがし)、塗装
- 令和6年1月 塗装
- 2月 追加工事
- 3月 工事終了

皆さんからいただいた寄付額が目標金額を上回ったことから、再塗装工事に加え、運転室に上ることができるよう階段の設置や運転室内の改修、汽笛の設置工事を新たに実施する予定です。

▶問い合わせ 寄付については企画政策課行政改革・公民連携グループ(内線308)、再塗装工事および追加工事については都市計画課公園グループ(内線5602)

株式会社ハイデイ日高から200万円 が寄付されました



行田市市長に目録を手渡す青野敬成代表取締役社長(左)

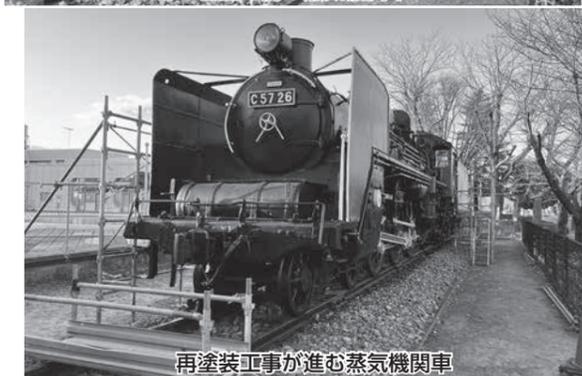
12月21日、株式会社ハイデイ日高 青野敬成代表取締役社長が市役所を訪れ、本市の「蒸気機関車 貴婦人お色直しプロジェクト」に役立ててほしいと、200万円の寄付がありました。

寄付金は、蒸気機関車のリニューアル(塗装工事など)に活用させていただきます。

▶問い合わせ 都市計画課公園グループ(内線5603)



お色直し前の蒸気機関車



再塗装工事が進む蒸気機関車